会　議　録　（1）

会　議　の　名　称	令和4年度第1回入間市立図書館協議会
開　催　日　時	令和4年6月17日（金） 10時00分　開会　・　12時00分　閉会
開　催　場　所	入間市役所　5階　503会議室
議　長　氏　名	会長　清水　繁
出席委員(者)氏名	清水繁、大竹千里、吉田穂高、野﨑皓布、森谷秀一、浅地由紀子、松田千代、芳賀隆夫
欠席委員(者)氏名	石川京子、青山衣津子
説明者の職氏名	館長　平岡康子、主幹　萩原智明、副主幹　松橋茂子 西武分館長　本田潤一、金子分館長　内野千春、藤沢分館長　上村紳一郎
会　議　次　第 (公開・非公開の別)	1　開会 2　図書館協議会の所掌事務と運営について 3　会長及び副会長の選出 4　会長及び副会長あいさつ 5　報告事項 (1) 令和3年度図書館利用状況について (2) 令和3年度社会教育施設アクションプラン外部評価について (3) 令和4年度入間市立図書館事業計画について (4) 令和4年度社会教育施設アクションプランについて (5) 図書館システムの更新について 6　その他 7　閉会 (すべて公開)
非　公　開　理　由	なし
傍　聴　者　数	1名
配　布　資　料	・次第 ・入間市立図書館協議会委員名簿（P1） ・職員名簿（P2） ・「図書館協議会の所管事務と運営について」（P3～P4） ・令和3年度図書館利用状況について（P5～P9）資料1 ・令和3年度社会教育施設アクションプラン（P10～P20）資料2 ・令和4年度入間市立図書館事業計画（P21～P23）資料3 ・令和4年度社会教育施設アクションプラン（P24～P27）資料4

	・入間市図書館システム更新について（P28）資料5 ・入間市立図書館設置及び管理条例（P29～P49）資料6 ・令和4年度　入間市の教育 ・令和4年度　入間市の教育資料編
事務局職員職氏名	次長　佐藤政史、館長　平岡康子、主幹　萩原智明、副主幹　松橋茂子、副主幹　松下麗比奈、主任　田中麻里　主任　佐藤敏章
会議録作成方法	要点筆記方式

会　議　録　（2）

議事の概要（経過）・決定事項

1．開会

2．図書館協議会の所管事務について説明
　委員10名のうち2名が新任であるため、図書館協議会の所管事務について資料（P3～4）に基づき説明を行った。

3．会長及び副会長の選出
　立候補、委員による推薦はなし。委員の互選により、つぎのとおり会長及び副会長が選出された。

会長　　清水　繁
副会長　　大竹　千里

4．会長および副会長あいさつ

5．報告事項
（1）令和3年度図書館利用状況について
　　萩原主幹より報告
（2）令和3年度社会教育施設アクションプラン外部評価について
　　萩原主幹より報告
（3）令和4年度入間市立図書館事業計画について
　　萩原主幹、本田分館長より報告
（4）令和4年度社会教育施設アクションプランについて
　　萩原主幹より報告
（5）図書館システムの更新について
　　萩原主幹より説明

6．その他
　報酬および費用弁償について（事務局より）
　　松橋副主幹より説明
　図書館内での水分補給について（芳賀委員からの質問）
　　近隣市の状況について松橋副主幹より説明
　　入間市の対応について平岡館長より回答

7．閉会

会　議　録　（3）

発　言　者	発　　言　　内　　容
	報告事項 （1）令和3年度図書館利用状況について
萩原主幹	（資料1に基づき説明） 施設の年度別利用者数は、平成29年度をピークに緩やかな減少傾向が続きました。令和2年度には新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発出や、まん延防止等重点措置による休館及び部分開館の影響により大きく減少しました。しかしながら、令和3年度は夏季に開館時間を制限した期間があったものの、ピークである平成29年度の数値と比較して、利用者数は7割近くまで回復し、貸出者数及び貸出点数はそれぞれ8割程度まで回復しています。
	（意見・質問等なし）
	（2）令和3年度社会教育施設アクションプラン外部評価について
萩原主幹	（資料2に基づき説明） 外部評価に伴う主なご意見として、おはなし会のアピールの強化、おはなし会や講座の動画配信、大人向け紙芝居・電子図書館の更なる充実等がありました。これらのご提案については、著作権法との整合性をとること、予算確保の必要性があることから、事業化の可否についてはそれらを考慮し、検討してまいります。 また、外部評価は取りまとめスケジュールの都合上、令和4年2月末までの統計データにより令和3年度の第4回会議で総括しています。これに今回は令和4年3月末までのデータを加えて、最終的な統計データとしてお示ししています。 3月末で数値が大きく変更された項目として、P15「1-2-17.パスワード登録者数」があります。新規パスワード登録者数は、2月時点で2,827人と目標の3,000人に達しておりませんでしたが、3月には3,229人となり、目標を達成することができました。
森谷委員	P12の私の意見を補足させていただきたいと思います。（「おはなし会を実施していることをもっとアピールすると良い～」） 本館と西武分館を利用しますが、図書館の入口に今来月の大きな開館カレンダーが貼られていますが、できれば同じような場所におはなし会の開催予定日を貼ってあげるとわかりやすいと思います。カウンターに小さいチラシが置いてありますが、なかなか気が付く人が少ないという気がします。それが難しいようであれば、例えば本館だと児童コーナーに、お知らせのパネルが置いてあると参加者が増えるのではないかと思いました。
平岡館長	貴重なご意見ありがとうございます。本館においてもポスターなどの掲示

発　言　者	発　　言　　内　　容
	をしているところですが、掲示方法について工夫し更なるＰＲに努めてまいります。おはなし会は、昨年度開催することが難しい状況でしたが、本年度は各館でも通常の状態に近いかたちでおはなし会の開催をしているところでございますので、多くの方に来ていただけるよう努力してまいります。
浅地委員	P12「1-2-7.研修会（ボランティア研修会）の実施」についてですが、今年度は開催の予定はありますか。
平岡館長	今のところ開催については難しいと考えておりますが、今後開催できるように努めてまいります。
大竹副会長	藤沢分館では、おはなし会を今まではおはなしコーナーで実施していましたが、今は公民館の部屋を借りて開催している状況です。他館でもそのような状況ですか。
平岡館長	本館でもおはなしコーナーでの実施を見合わせており、産業文化センターの和室や研修室をお借りして開催しております。
本田分館長	西武分館のおはなしコーナーのスペースはあまり広くないので、児童書架の広く使えるスペースを利用して開催しております。
内野分館長	金子分館は小さな図書館で、おはなし会のスペースがございませんので、学習席をずらし、スペースを広くとって実施しています。
上村分館長	藤沢分館は、現在は公民館の部屋をお借りして定員の半分以下で実施をしております。
大竹副会長	以前はおはなしコーナーで周りに絵本がたくさんある中で、来てくれるお子さんの年齢・性別・いろいろな雰囲気にあわせて当日に臨機応変に本を選ぶことができたのですが、今はどうしても公民館の部屋を借りる都合上、一旦本を貸し出して持ち出さなくてならなかったりするので、なるべく早く以前のようにできればとメンバー内で話しております。
平岡館長	大竹副会長のご意見はごもっともですが、コロナの状況を鑑みますと、すぐにもとの状況での開催は難しいと考えております。様々な年代を想定して対応する本をご用意いただければと思います。本館でもそのように本を選定して会場に持って行っております。
野﨑委員	P10「1-1-4.郷土資料～」の意見についてです。私は図書館に本を寄贈している方にお会いする機会がありましたが、その方は寄贈した本の扱われ方について、あまり良い印象を持たれていないようでした。一生懸命お金もかけ

発　言　者	発　　言　　内　　容
	て作ったのに、次に来館したらどこにあるのか分からないといった状態だったとのことです。一般の方から本の寄贈を受ける際に、展示・公開の仕方について寄贈される方のご意見を聞き、期待に添えるような展示の仕方をしているのでしょうか。本によってはそのまま書庫に入れられてしまったり、展示されたり色々かと思いますが、寄贈の際に確認して、その方の気持ちに合うような細かな気遣いが必要と思いました。
萩原主幹	色々な思いがあってご寄贈いただいていると思いますが、現時点では個別の事情を斟酌するというよりは、こちらにお任せいただくという形で対応しており、なかなか個別のご希望に添えていないというのが現状でございます。ただ、今後そういったものを斟酌してやっていけるかどうか検討していきたいと思います。
野﨑委員	私も、あくまで一人の方から話を聞いて受けた印象での意見であり、さまざまな方がいらっしゃるかと思いますが、親切に対応いただければより喜ばれると思います。
平岡館長	市民の方には貴重な資料をご寄贈いただいているところですので、寄贈いただいた本につきましては、所蔵できるものについては所蔵し、図書館資料として大切に活用させていただきたいと思います。
芳賀委員	郷土資料について、私も自治会の仕事をしていたときには、入間市の歴史や行事などについて知りたいと思うことがありましたが、意外と本の数が少ないと感じました。寄贈してくださる方々の気持ちを咀嚼して丁寧に対応していただくのが良いと思いました。
野﨑委員	私も地域活動で長年月例の配布物を発行しています。100部発行しても実際読んでいただける割合は統計学的に7%程度と考えています。そういったささやかな気持ちで続けている方も多いと思います。私に情報提供くださった方も、コツコツ一生懸命やられているのに、来館してみて寄贈した本が展示されていない、ということでしたので、そういう気持ちを汲むような姿勢・配慮が大事だと思います。
平岡館長	郷土資料の収集については、図書館の重要な使命と認識しております。その方の寄贈本については、申し訳ございませんがどのような扱いになっているか承知できておりませんが、ご寄贈いただいた本については郷土資料コーナーに配架させていただいています。今後も郷土資料の取り扱いについては丁寧に扱っていきたいと思います。
吉田委員	P17に関してですが、先日3年生が図書館見学を、2年生が利用教室を受けました。図書館の皆様からお話を頂いて大変興味深く見ていました。一過

発　言　者	発　　言　　内　　容
	性のものにならないよう、学校の方でも力を入れて読書活動を推進していこうと思います。 　移動図書館を楽しみにしている児童も結構います。昼休みに「やまばと号」が来たときには、走って行って本を借りに行く子もいました。本好きの子のための活動をぜひ今後ともお願いしたいと思います。 　また、図書の整備については、前任校では古い蔵書が多く、ボランティアさんも入っていただけなかったため、貸出ができない状況でした。学校図書館ボランティアの研修会は今年はやっていただけるようで、教職員の負担軽減、読書活動の推進という意味でもボランティアさんに入っていただきたいと思いますので、今後ともボランティア育成のための研修は続けていただき、併せて市民の皆様にもそういったところを学校は望んでいると周知していただければありがたいと思います。
平岡館長	学校図書館のボランティアの研修会については、2年間実施できない状況でしたが、本年度7月1日に実施することになり、各校を通じて募集中です。既に数校から申し込みを頂いております。この研修会では、ボランティアの方に学校の本を修理していただけるようにと考えております。学校と図書館の連携は重要と考えておりますので、今後も様々な形で連携を図りたいと思います。
萩原主幹	（3）令和4年度入間市立図書館事業計画について （資料3に基づき説明） 　今後のコロナウイルス対策の動向にも左右されますが、ほぼ例年と同様の事業実施を予定しております。 　令和2･3年度続けて感染症対策により実施が困難だった「図書館利用教室」、「図書館施設見学」、「夏休み1日図書館員」を今年度は実施予定です。 　また、昨年に引き続き「調べる学習講座」を今年度も実施する予定です。 　読書週間関連事業の「ブックツリーを育てよう」は本館では10月、分館は3～4月と開催時期をずらして実施予定です。
本田分館長	分館3館の令和4年度の事業計画を報告します。 令和3年度に実施した「読書の木」をはじめとしたコロナ禍における分散型事業の実施、「図書館を使った調べる学習コンクール」など小学生を対象とした調べ学習支援については、昨年度の実績をさらに拡大すべく改善して、より多くの方に参加していただけるよう努力してまいります。 　分散型事業とは、実施期間中に自由に参加できる形式の事業で、「読書の木」「本の帯大賞」「俳句ポスト」等の事業を今年度も実施してまいります。 　調べる学習支援事業については、昨年度は204名の児童にご参加いただきましたが、より多くの小学生に参加していただけるよう、「調べる学習講座」を7月中旬～8月上旬にかけて図書館4館の他に3公民館（宮寺・二本木・東金子）で開催します。

発　言　者	発　　言　　内　　容
	各分館におきましては、各館の環境に合わせた事業を強化展開します。 西武分館については、地域的に高齢化が顕著ですので、生活講座・健康講座・郷土歴史講座に重点をおいて展開いたします。児童サービスに関しては、近隣の子育て支援センターとの連携を引き続き推進してまいります。 金子分館においては、地域住民、ボランティア団体、地域包括センターとの連携をより強化し、図書館サービスを推進します。そのなかでも、地域の学童保育、小中学校への資料提供により、読書支援の充実を図ります。 藤沢分館においては、多様な年代の方が多いことから既存のサービスの更なる充実を図ります。昨年実施を見合わせた「郷土歴史講座」の実施、新たに「プログラミング講座」を開催し新たなニーズの発掘をしてまいります。 3 分館共通事業としてはビブリオバトルをボランティア団体のご協力のもと実施し、読書推進に努めてまいります。
野﨑委員	ただ今、年度の計画等の説明がありましたが、この中に宮寺配本所の年間行事は含まれていません。私は、宮寺二本木地区に住んでいますので、あちこち見ていますが、現在の状況は、図書館施設としてはあまりにも貧しいです。令和 4 年度のプランに宮寺配本所のことが一文も入っていないというのは、図書館の施設としての認識をもっていないのだと思います。であれば、配本所という名前すら嘘になると思います。
平岡館長	宮寺配本所につきましては、昨年度もご意見を頂いているところでございます。なかなか力が及ばないというのが現状ですが、何かできないかと検討しているところです。計画に入れられていないことは申し訳ございませんが、まずできることから始めてまいりたいと思います。 現在、配本所の本の入れ替えについては、年に一度行っているところでございますので、ご理解いただければと思います。
野﨑委員	何らかのかたちでもう一歩進んでいただきたいと思います。二本木公民館では、独自の活動として公民館の職員が近所の高齢者の本の貸し借りの代行をしています。また、ご近所の方や図書館からいただいた本などを館内にコーナーをつくり公開しています。宮寺配本所にも行けないような高齢の方がそちらを利用されています。
平岡館長	宮寺配本所のあり方については、この協議会の中でご意見を頂戴する場を設けたいと思いますので、よろしくお願いします。
萩原主幹	（4）令和４年度社会教育施設アクションプランについて （資料４に基づき説明） 今年度より、「入間市の教育」重点施策項目が３項目から４項目に整理されています。 今年度は、おはなし会、図書館施設見学、夏休み１日図書館員等の各種事

発　言　者	発　　言　　内　　容
	業を通じて、家庭・地域の教育力の向上を目指しつつ、調べる学習コンクール等により、青少年教育の充実を図る事業を展開してまいります。
芳賀委員	Ｐ27に「公衆無線ＬＡＮ（Wi-Fi）の導入」とありますが、今年度導入し図書館の中で使えるようになるのですか。
平岡館長	市の施策として、様々な施設に導入を検討しているところで、そのなかに図書館も含まれております。今年度中に導入を予定しております。
芳賀委員	現在は図書館の中では Wi-Fi を使ってメールを送ったりはできないのですか。
平岡館長	現在は図書館内ではできない状況です。
芳賀委員	利用価値の高いものですので、なるべく早めにお願いしたいと思います。
平岡館長	今年度中に設置を予定しております。
浅地委員	P25の「録音資料の作成」ですが、昨年度は6点お作りしましたが、今年度目標は4点となっています。希望としては6点程作りたいと思っています。
平岡館長	こちらは予算上 4 点分の予算を確保しているところですが、もう少し作成をお願いしたいと思っております。障害者の方から要望も多いところですので、よろしくお願いします。
萩原主幹	（5）図書館システムの更新について （資料5に基づき説明）
森谷委員	システム更新について、意見や要望は出せますか。
平岡館長	ただ今業者の選定をしているところです。業者が決まってから、打ち合わせのなかで図書館側から要望は出せると思いますが、既に仕様書を出しているので、新たな希望を加えるのは難しいと思います。
森谷委員	図書館で探している本がなかなか見つけづらい、一人で探すのが難しく感じることがあります。例えば、同じ 900 番台の本でも単行本と文庫で場所が違ったりしました。シリーズものの本でも、所蔵館がバラバラなことがあり、不便さを感じることもあります。システム更新にあたって、本の配置について改定してもらった方がいいのかなと思います。大変な作業になると思うので、こういった更新の機会にやっていただくのがいいのかなと思いました。 また、他の図書館では自分で返却ができたり、読書通帳を導入することに

発　言　者	発　　言　　内　　容
	より、読書の意識付けに役立ち、利用者が増えたという例もあるようです。
平岡館長	システムの選定につきましては、今後数社からのプレゼンテーションを受け、決めてまいります。森谷委員のおっしゃっていたような機能を兼ね備えたシステムの提案がありましたら、ご意見を参考にさせて頂きたいと思います。 シリーズ本の所蔵館がまちまちだというご意見についてですが、可能な限り同じ館にしておりますが、ご不便をおかけしていることについてはお詫び申し上げます。今後はシリーズが同じ館に揃うように努めてまいります。しかしながら、続けて読まなくても話の通じるシリーズの小説などについては、敢えて所蔵館を別にしていることもございます。 読書通帳については、入間市にも読書アルバムがございます。
森谷委員	知っています。でもあれはシールを貰って貼るのが少し手間だと感じます。
浅地委員	システムのことではありませんが、先日探していた本が書架ではなく書庫にありました。書庫に本が移動するのはどういう流れですか。
平岡館長	開架のスペースには限りがございますので、古くなった本やあまり読まれなくなった本については随時書庫に入れております。何年か経ったら書庫に入れるという基準はありませんが、選書会議で検討して書庫に入れています。
森谷委員	今年度は図書館の入り口に「ご自由にお持ちください」という本棚が常時あります。今まではイベントのときに出されていましたが、あのように常時置いてあるというのは良いなと思いますので、続けていただきたいです。
平岡館長	現在各館の入り口にリサイクルコーナーを設けています。今までは万燈まつりや生涯学習フェスティバルの際に配布していましたが、開催できない状況ですので、現在のようなかたちでリサイクル本として皆様に配布をさせていただいております。今後も継続していきたいと考えております。
松田委員	コロナ禍で 2 年間ほとんど活動ができない状態ですが、開催時間を変える試みなどもしています。最近は子どもの集客率が悪いので、やはり何らかのアピールは必要なのかなと思います。イベントのことを知らない方も多いので学校、保育園、幼稚園などにも周知が必要だと思います。大人の集客も大事ですが、子どものときから本を読んだりお話を聞くのが大事なのかなと思います。 あとこれは要望ですが、他の本は作者別なのに絵本だけ出版社別で並んでいます。探すのが大変なので、手間かもしれませんが作者別にしていただきたいなと思います。

発　言　者	発　　言　　内　　容
平岡館長	絵本だけでもかなりの冊数になり、著者別にするとなると、ラベルの張り替えなど膨大な作業量となりますので、ここですぐに変えるとは申し上げられませんが、ご要望としては賜りたいと思います。確かに絵本が探しづらいというご意見もいただいているところです。発行数の多い福音館書店の本につきましては、著者名のラベルを張っておりますが、なるべく皆様が探しやすいよう努めてまいります。 その他
芳賀委員	以前からお願いしていることですが、図書館内での水分補給、ペットボトルの持ち込みについてです。この夏場を迎えて、改めて前向きな検討をお願いしたいと思います。
松橋副主幹	図書館内で水分補給が可能かどうか、近隣市の状況について確認いたしました。 所沢市・飯能市は、蓋のしまるペットボトルや水筒の持ち込みは可能、館内どこでも水分補給可能となっており、コロナ禍でも変わらず可能となっています。ただし、コンビニのコーヒー等、簡易なフタ付き容器についてはこぼれて本に被害が及ぶ可能性があるため不可とのことです。また、ペットボトルでのアルコール類の持ち込みが以前あったそうですが、その際には注意して退館頂いたとのことです。 狭山市・日高市については、基本館内では水分補給を不可としています。狭山市は「オアシス」というスペースがあり、そのスペースでは水分補給可としています。日高市は、館外でのウッドデッキでは飲食可としております。水分補給できる場所は確保してあるという状況です。 以上、近隣4市の状況です。
平岡館長	近隣の状況を踏まえて入間市での対応について申し上げます。 芳賀委員からは、かねがね水分補給についてのご意見を頂いており、「図書館基本計画」でも「水分補給できるような環境整備について研究する」としているところですが、やはりまだコロナ禍において館内でマスクをとって水分補給をするのは、なかなか難しいかなというのが正直なところです。本館につきましては、館内に休憩室がございますし、分館につきましては公民館のロビー等がございますので、できましたらそちらで水分補給をしていただきたくお願いしたいところですが、重要なことですので、もう少し検討させていただければと思います。
芳賀委員	出来ない理由は本に被害が及ぶから、ということですね。先日、2年ぶりに開館した瑞穂町の図書館に行きましたら、机上には水分補給ＯＫの表示があり、おにぎり程度の飲食は可能とのことでした。館内での水分補給も常時ＯＫでした。バルコニーのようなオープンスペースでは、弁当もＯＫでした。狭山市は水分補給できないとのことでしたが、7～9月の間限定で、ペットボ

発言者	発言内容
	トルの持ち込みＯＫとのことで、今年もおそらくそうだと思います。飯能市も２階のスペースは常時持ち込みながら勉強しています。 　こうして皆さんやっていけるのに、どうしてこう慎重なのかと思います。できれば早めにやって頂けたら思います。熱中症対策で水を飲めと言っているなか飲めない、図書館だけなぜ聖域なのかよくわかりません。問題が起きてから騒いでも遅いかと思いますので、前向きに検討していただければと思います。

議事のてん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和４年８月19日

議長の署名　清水繁